

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



私が登下校する道ばたには、畑に葉っぱが変わっています。季節ごと植えてあるのかな？」と私はいつも気になります。そして、その成長の様子を見るのも楽しみです。近所に住むおじいちゃん、おばあちゃんは、手作りの料理や採れたて新鮮な美味しい野菜をいつもくれます。私のおばあちゃん達ではないけれど、地域のみなさんが優しいこの町！鹿屋が大好きです。(MTTM Kさん・12歳・女性)

お便りを読んだこちらまで気持ちが優しくなれました。登下校中に「歩く」からこそ気が付く風景や季節の変化があるのだと思います。

また、近所に住むおじいちゃんやおばあちゃんとの日常についても、何か忘れていたものを思い出させてくれた気がしました。都会にはない、鹿屋の良さとは、こういうことなのかも知れません。

自然や季節の変化、地域の人達の温かさがわかるMTTM Kさんは、きつと素直で好奇心旺盛な方だと思います。いつまでもその優しい気持ちを大切にしてください。

市民のひろばが、段々やわらかく、読みやすくなってきましたよ。どの年代にも興味深くというの難しいことでしょうか、気になること、知りたいことが記載されているようになり、面白い誌面になっています。支援を受けて会社を立ち上げた記事を読んで、若者に「エール」を送りたいです。(Y・Yさん・53歳・女性)

「市民のひろば」へのご意見ありがとうございます。

3月号では、「あなたの創業を支援します」をテーマに、市内の各機関の支援を受けて創業した方々を紹介しました。カフェやお総菜、お菓子やエステサロンなど、業種は様々でも、創業者を目指す方にはそれぞれの想いとストーリーがあります。

何も無いところから、店舗等を作り上げていくことは、本当に勇気のあることだと思います。このような新しい挑戦をしていく方々の想いや情熱を支援していくことが、まちの活性化につながっていくのだと思います。

広報かのやの中で私の一番のお気に入り、表紙の写真です。

思いもよらない写真に毎回ほっこりしています。それから、おもむろに中身をじっくり読み、行事などをカレンダーに書き込み、参加出来る行事には、なるべく顔を出すようにして、とても助かっています。(どんぐりさん・79歳・女性)

広報誌に欠かせないもの、それは広報誌の顔とも言える「表紙」です。季節感を含め、その号で伝えたいことを市民の皆様イメージしていただく必要があると思っています。

様々な年代の方が読まれる「広報かのや」の表紙については、毎号、広報担当が頭を悩ませている部分でもあります。このような中、どんぐりさんのご意見は、とてもうれしく今後の励みになります。

市ホームページでは、これまでの「広報かのや」を、年度ごとに表紙の画像とともに確認することができます。歴代の広報担当者の表紙への思いが比較できて面白いですよ。



▲広報かのやバックナンバー (市ホームページ)



広報かのやをいつも楽しんで見えています。暖かくなりましたので、情報掲示板に掲載してあるイベントや第3回まちゼミの教室に参加したいです。2月はばら園に行きました。ランキユラスがきれいでした。(M・Nさん・68歳・女性)

「第3回まちゼミ」では、商店街の方などが講師となって、グルメ、健康・美容、ファッション、教養、くらし・旅行など、プロならではの「知識」や「コツ」を教えてください。

今年の春も、「かのやばら祭り」が、3月末まで開催されました。2019春が、「新たな時代の幕開け」をテーマに4月27日(土)～6月2日(日)の37日間、開催されます。

このほか、「エアーメモリアルinかのや2019」では、4月27日(土)に佐世保音楽隊演奏会が、4月28日(日)に航空ショーが開催されます。今後も広報かのやでのイベント情報などを、楽しみにしてください。

かのやばら園・霧島ヶ丘公園

いまが旬!



リージャンロード
クライマー

春に花が咲くつるバラで、降り注ぐ「香りのシャワー」を楽しめます。他のバラより10日～2週間ほど開花が早く、春バラのシーズン到来を教えてください。